

ソーラーパワーコンディショナ用
モニタリングユニット/
センサユニット

取扱説明書



対象製品

モニタリングシステムセット(LAN機能あり) PJ1H-A1
モニタリングユニット(LAN機能あり) PJ1H-C1
センサユニット PJ1H-B1

モニタリングシステムセット(LAN機能なし) PJ1H-A1B
モニタリングユニット(LAN機能なし) PJ1H-C1B
センサユニット PJ1H-B1

はじめに

このたびは、IDEC株式会社製モニタリングユニット/センサユニットをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。

この商品はパワーコンディショナの発電電力、ご家庭の消費電力などを計測しテレビ画面で確認できる装置です。ご使用前に本書をよくお読みいただき、本製品の機能と性能を十分にご理解した上で正しくご使用いただきますようお願いいたします。また本書はいつでもご利用いただけますように、大切に保管してください。

お断り

1. 本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、販売、譲渡、賃貸することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容については、将来お断りなしに変更することがあります。
3. 本書の内容については、万全を期して作成しましたが、万一誤りや記載もれなどがありましたら、お買い求めの販売店またはIDEC株式会社までご連絡ください。

ご注意

この商品は電気工事士の資格がないと取り扱えません。お客様による据付けや修理は大変危険ですので、絶対に行わないでください。詳しくは販売店にお問い合わせください。

ご使用に際して

- (1) 本製品の保証に関しましては、取扱説明書巻末の保証書をご参照ください。
- (2) 本製品に起因して生じた特別損害、間接損害、消極損害、その他本製品の故障により誘発される損害に関しましては、当社はいかなる場合も責任を負いません。
- (3) 当社以外の者が行った設定やプログラム、またはそれにより生じた結果につきましては、当社は責任を負いません。
- (4) 本製品を他の製品と組み合わせて使用される場合、お客様ご自身で適合規格、法規、規制をご確認ください。また、お客様が使用されるシステム、装置への本製品の適合性は、お客様自身でご確認ください。
- (5) 本製品は医療機器、原子力、鉄道、航空、乗用機器などの高度な信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を想定しておりません。これらの用途には使用できません。上記以外でも、機能・精度において高い信頼性が求められる用途で使用する場合は、組み込まれるシステム機器全般としてフェールセーフ設計や冗長設計等の処置を講じたうえで使用してください。
- (6) 本書に掲載の製品仕様、機能等についてはお断りなく変更することがありますのでご了承ください。

目次



| | |
|---------------------------------------|----|
| 1. 製品を安全にご使用いただくために | 2 |
| 1-1 表示の説明 | 2 |
| 1-2 据付、配線について | 2 |
| 2. ご使用の前に | 5 |
| 2-1 テレビ/ブロードバンドルータへの接続方法 | 5 |
| 2-2 リモコン、モニタリングユニットについて | 6 |
| 2-3 画面の説明 | 8 |
| 3. メニュー画面について | 9 |
| 3-1 メニュー構成 | 9 |
| 4. 表示の見方 | 11 |
| 4-1 モニタリング | 11 |
| 4-2 発電履歴データ | 12 |
| 4-3 発電量過去比較 | 15 |
| 4-4 電圧上昇抑制履歴 | 16 |
| 4-5 節電目標達成状況 | 16 |
| 4-6 個別発電履歴データ | 17 |
| 4-7 電気料金換算 | 18 |
| 4-8 異常履歴 | 18 |
| 4-9 お知らせ | 19 |
| 4-10 拡張モニタ | 19 |
| 4-11 設定 | 20 |
| 4-12 初期設定 | 26 |
| 4-13 エラー表示について | 26 |
| 5. モニタリングユニットの表示 | 27 |
| 5-1 アイコン表示の意味 | 27 |
| 5-2 連系運転時の表示 | 28 |
| 5-3 夜間/発電休止時の表示 | 30 |
| 5-4 エラー表示について | 31 |
| 6. Web 接続サービスについて | 32 |
| 6-1 Web サービスへのユーザ登録について | 32 |
| 6-2 チェックボタンについて | 32 |
| 7. トラブルシューティング | 34 |
| 7-1 故障かなと思ったら | 34 |
| 7-2 エラーコード一覧 | 36 |
| 8. 日常のお手入れ | 40 |
| アフターサービス内容 | 42 |
| 保証書 | 43 |



1. 製品を安全にご使用いただくために

1-1 表示の説明

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

◆ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|--------------------------------------|
|  警告 | 取扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性があります。 |
|  注意 | 取扱いを誤った場合、人が重傷を負うか物的損害が発生する可能性があります。 |

| | |
|---|------------------|
|  | “感電”の恐れがあります |
|  | “その他の危険”の恐れがあります |

1-2 据付、配線について

| | |
|---|--|
|  警告 | |
| 屋内に設置する  火災・感電、漏電、故障の恐れがあります | 高温、多湿、ホコリの多い場所を避ける  火災・感電、漏電、故障の恐れがあります |



警告

濡れた手で触らない



感電の恐れがあります

引火物の近くに置かない



火災・故障の恐れがあります

ACアダプタは確実にコンセントに差し込む



火災・感電、漏電、故障の恐れがあります

定期的にACアダプタの埃を取り除く



火災・感電、漏電、故障の恐れがあります

異臭、異音などがした場合は太陽光発電用ブレーカをOFFする



販売店に連絡してください

スプレー等を吹き付けない



火災・故障の恐れがあります

水や液体をこぼさない



火災・感電、漏電、故障の恐れがあります

注意



次のような場所には取り付けないでください。

- ・屋外や軒下等の雨があたるところ
- ・温度変化が激しいところ
- ・潮風にさらされるところ
- ・直射日光が当たるところ
- ・振動、衝撃の影響が大きいところ
- ・浴室、脱衣所、調理場等の水蒸気、油蒸気、結露が直接あたるところ、および発生するところ
- ・塵埃（オガ屑、粉塵、砂塵、金属粉等）が一般家庭屋内と比較して多いところ
- ・標高2000m以上の場所



本製品は無線を使用しているため、次のような物の近くには置かないでください。パソコン、パソコン周辺機器、電子レンジ、IH機器、電話機、ファックス、大きな金属製品、アマチュア無線など強い電波を出す装置



本製品は計量法で定める特定計量器ではありませんので、表示した電力量の値を取引または証明に使用しないでください。あくまで目安としてご使用ください。



日付時刻設定で日時を設定する場合、正確な日時を設定してください。間違った日時を設定するとその日時のデータが上書きされます。



静電気にご注意ください。本製品は静電気によって故障する場合があります。



掃除は乾燥したやわらかい布を使用してください。シンナー等の有機溶剤、強アルカリ、強酸性洗剤等は使用しないでください。ケースが劣化、変色する恐れがあります。



センサユニットの移動、再設置などを行う場合には販売店にご相談ください。



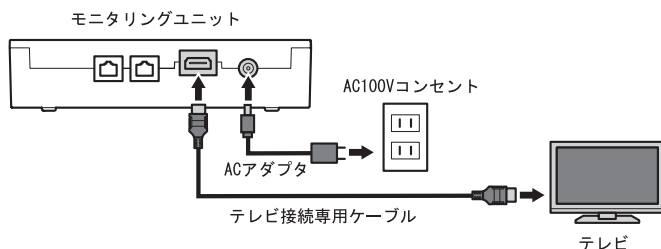
本製品を破棄する場合には、地方自治体の条例にしたがってください。

2. ご使用の前に

2-1 テレビ/ブロードバンドルータへの接続方法

◆ テレビへの接続

- 1 テレビ接続専用ケーブルのコネクタを、モニタリングユニット背面のテレビ画像出力コネクタ（「TV 出力」）に接続します。



- 2 テレビ接続専用ケーブルの反対側のコネクタを、テレビの画像入力コネクタ（HDMI コネクタ）に接続します。接続の詳細については、ご使用のテレビに付属する取扱説明書をご覧ください。

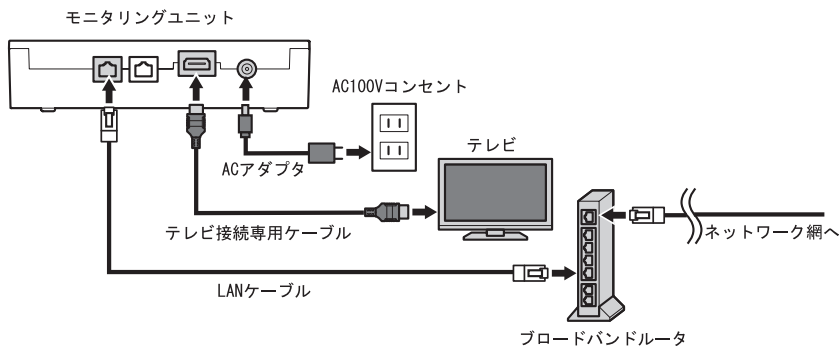
モニタリングユニットのLAN機能ありタイプ（型番PJ1H-C1）をご使用の場合、インターネットを介してクラウドサービスをご利用になれます。
※LAN機能なしタイプ（型番PJ1H-C1B）ではご利用になれません。

◆ ブロードバンドルータへの接続（インターネット環境がある場合）

- 1 LAN ケーブルのコネクタを、モニタリングユニット背面の LAN コネクタ（「LAN」）に接続します。

※LAN機能なしタイプの場合、接続できません。

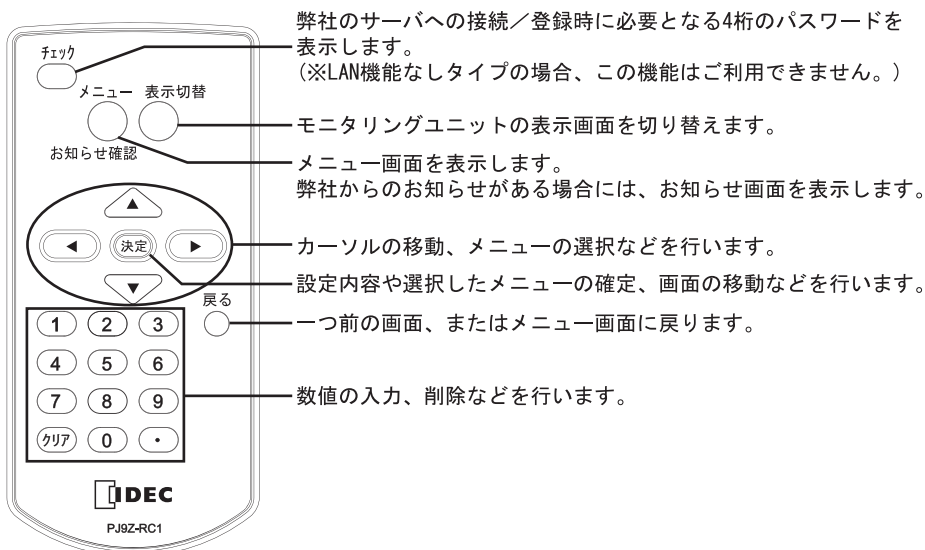
- 2 LAN ケーブルの反対側のコネクタを、ブロードバンドルータの LAN コネクタに接続します。接続の詳細については、ご使用のブロードバンドルータに付属する取扱説明書をご覧ください。



2-2 リモコン、モニタリングユニットについて

◆ リモコン

リモコンを使用して、テレビ画面（またはモニタリングユニット前面の表示部）で各種情報の閲覧や設定を行います。

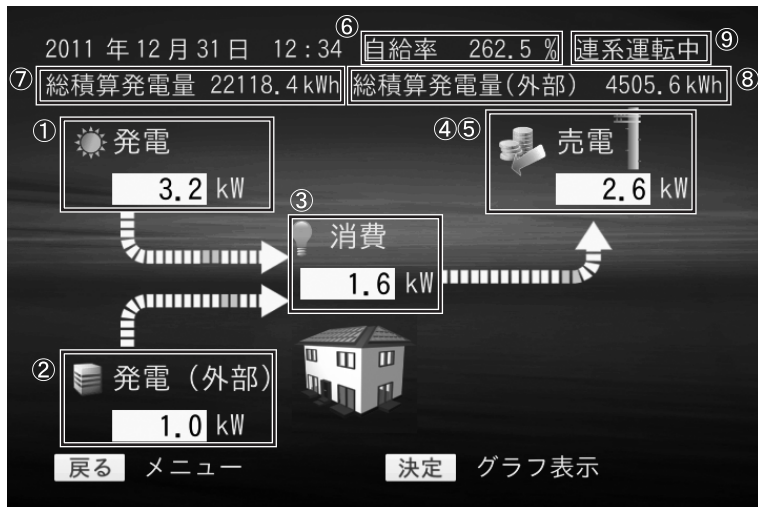


◆ モニタリングユニット

モニタリングユニットは、太陽光パネルの発電情報や売電／買電情報等をテレビに表示するためのユニットです。また、テレビの電源を入れていない（あるいは接続していない）場合でも、本ユニット前面の表示部で各種情報を確認できます。



2-3 画面の説明

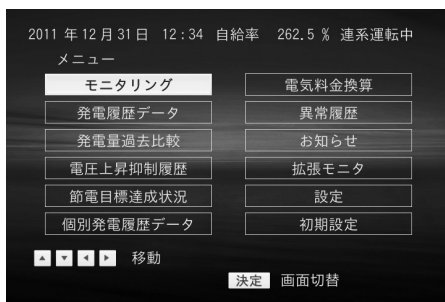


| | | |
|--------------|--|--|
| ① 発電 | 太陽光発電システムで発電している電力です。 | |
| ② 発電(外部) | 外部発電機器(エコウィルなど)を設置している場合に、その発電機器が発電している電力です。 外部発電機器を接続していない場合には表示されません。 | |
| ③ 消費 | ご家庭の電気製品で消費している電力です。 消費=発電量+発電量(外部) - 売電量、 または消費=発電量+発電量(外部) + 買電量 | |
| ④ 売電 | 電力会社へ売っている電力です。「④売電」/「⑤買電」は、切り換え表示されます。 | |
| ⑤ 買電 | 電力会社から買っている電力です。 | |
| ⑥ 自給率 | 発電した電力によってご家庭の消費電力をまかなっている割合です。各画面の上部に表示される自給率の内容は次のとおりです。 自給率 [%] = { (発電[kW]+発電(外部)[kW]) / 消費[kW] } × 100 | |
| ⑦ 総積算発電量 | 太陽光発電システム稼働開始時からの総積算発電電力量です。 | |
| ⑧ 総積算発電量(外部) | 外部発電機器(エコウィルなど)を設置している場合に、その発電機器の稼働開始時からの総積算発電電力量です。 外部発電機器を接続していない場合には表示されません。 | |
| ⑨ 運転状態 | 連系運転中 | 通常運転状態です。 |
| | 自立運転中 | 昼間に停電した場合に、パワーコンディショナを自立運転に切り換えたときに、この表示になります。 |
| | 運転SWオフ | パワーコンディショナの運転スイッチをオフにしたときに、この表示になります。 |
| | 停止中 | 何らかの原因により、パワーコンディショナの運転が停止している場合に、この表示になります。 |
| | エラー発生中 | 何らかの原因により、エラーが発生している場合に、この表示になります。 |

3. メニュー画面について

3-1 メニュー構成

テレビ画面に表示されるメニューの構成、および各画面の表示内容／機能について説明します。



| メニュー | サブメニュー (サブ画面) | 表示内容／機能 | 参照先 |
|-----------|------------------|--|----------------|
| モニタリング | イラスト表示 | 現在の各電力（発電、消費、売電、買電、発電（外部））がイラスト付きで表示されます。 | 4-1 p.11-11 |
| | グラフ表示 | 現在の各電力（発電、消費、売電、買電）および今月の節電状況が棒グラフで表示されます。 | |
| | リスト表示 | 当日の各電力量（発電量、消費量、売電量、買電量、発電量（外部））がリスト形式で表示されます。 | |
| 発電履歴データ | 日間データ | 発電量などの日間データが表示されます。グラフ形式、リスト形式、換算値での表示が可能です。 | 4-2 p.12-14 |
| | 月間データ | 発電量などの月間データが表示されます。グラフ形式、リスト形式、換算値での表示が可能です。 | |
| | 年間データ | 発電量などの年間データが表示されます。グラフ形式、リスト形式、換算値での表示が可能です。 | |
| 発電量過去比較 | 日間データ | 日間の発電量を過去のデータと比較できます。 | 4-3 p.15-15 |
| | 月間データ | 月間の発電量を過去のデータと比較できます。 | |
| | 年間データ | 年間の発電量を過去のデータと比較できます。 | |
| 電圧上昇抑制履歴 | — | 電圧上昇抑制機能が作動した、時間が表示されます。 | 4-4 p.16 |
| 節電目標達成状況 | — | 月間の節電目標値に対し、達成率がグラフで表示されます。 | 4-5 p.16-16 |
| 個別発電履歴データ | — | パワーコンディショナまたは外部発電機器ごとの発電量、CO2換算値、石油換算値が表示されます。 | 4-6 p.17 |
| 電気料金換算 | — | 年間の電気料金換算値が表示されます。グラフ形式、リスト形式での表示が可能です。 | 4-7 p.18 |

| メニュー | サブメニュー (サブ画面) | 表示内容／機能 | 参照先 |
|--------|--|--|-------------------------------------|
| 異常履歴 | — | 異常履歴が表示されます。 | 4-8 p.18-18 |
| お知らせ | — | 最新のお知らせが表示されます。 | 4-9 p.19 |
| 拡張モニタ | 系統計測値 | 系統計測値がリスト形式で表示されます。 | 施工 マニ ュ ア ル の 4-3 |
| | パワコン 計測値 | パワーコンディショナの計測値がノードごとに表示されます。 | |
| | 外部発電機器 計測値 | 外部発電機器（エコウィルなど）の計測値が表示されます。 | |
| 設定 | 日付／時刻 設定 | 日付と時刻を設定します。 | 4-11 p.20-25 |
| | 電力グラフ スケール設定 | 電力グラフのスケールを自動設定、または手動設定します。 | |
| | 節電目標設定 | 月間の節電目標値を設定します。この数値を設定することで、節電目標達成状況を表示できます。 | |
| | 単位換算値 設定 | 単位換算値を設定します。 | |
| | 抑制表示設定 | モニタリングユニット画面で、電圧上昇抑制の表示をする／しないを設定します。 | |
| | 表示設定 | モニタリングユニット前面表示部のオートオフ時間と、オートオフ時の表示内容を設定します。 | |
| | 電気料金設定 | 電気料金を設定します。 | |
| | 設定初期化 | グラフスケール、節電目標設定、抑制表示設定、および表示設定を初期化します。 | |
| システム情報 | パワーコンディショナ、センサユニット／モニタリングユニットの情報が表示されます。 | | |
| 初期設定 | — | モニタリングユニットの初期設定を行います。 | 施工 マニ ュ ア ル の 4-2 |

◆ 表示値の計算式について

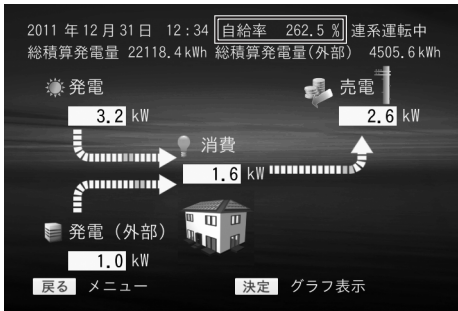
| 表示項目名 | 表示内容（計算式） |
|------------------------------|--|
| 自給率（画面上部の表示） | 自給率[%] = { (発電[kW] + 発電(外部)[kW]) / 消費[kW] } × 100 |
| 自給率（発電履歴データの グラフ画面の右下の表示） | 自給率[%] = (積算発電量[kWh]) / 積算消費量[kWh] × 100 |
| CO2 換算量 | CO2 換算量[kg] = (CO2 換算値[g/kWh] × 積算発電量[kWh]) / 1000 |
| 石油換算量 | 石油換算量[L] = (石油換算値[mL/kWh] × 積算発電量[kWh]) / 1000 |
| 実績 | 実績[%] = (今月の消費電力量[kWh] / 目標消費電力量[kWh]) × 100 |
| 自家消費量換算 | 自家消費量換算[円] = (発電量[kWh] - 売電量[kWh]) × 買い単価[円/kWh] |
| 売電量換算 | 売電量換算[円] = 売電単価[円/kWh] × 積算売電量[kWh] |
| 買電量換算 | 買電量換算[円] = 買電単価[円/kWh] × 積算買電量[kWh] |

4. 表示の見方

4-1 モニタリング

- 1 メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [モニタリング] を選択したあと、[決定] を押します。

現在の各電力（発電、消費、売電、買電、発電（外部発電機器：エコウィルなど））の「イラスト表示」画面が表示されます。

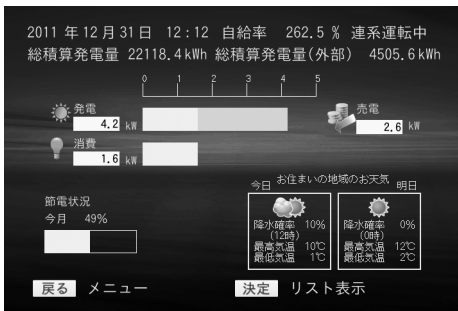


イラスト表示

※自給率[%] = {(発電[kW]+発電(外部)[kW]) / 消費[kW]} × 100
画面上部に表示される自給率は、その他の画面でも同じ内容です。

- 2 [決定] を押すごとに、画面が「グラフ表示」、「リスト表示」と切り替わり、「イラスト表示」に戻ります。

メニュー画面へ戻るときは [戻る] を押します。



グラフ表示

現在の各電力（発電、消費、売電、買電）、今月の節電目標達成度、およびお天気情報が表示されます。発電電力は、パワーコンディショナと外部発電機器（エコウィルなど）を合算したものが表示されます。

モニタリングユニットをインターネットに接続していない場合は、お天気情報は表示されません。

また、Web サイトにて、お天気情報の地域を設定していない場合は、東京都のお天気情報が表示されます。



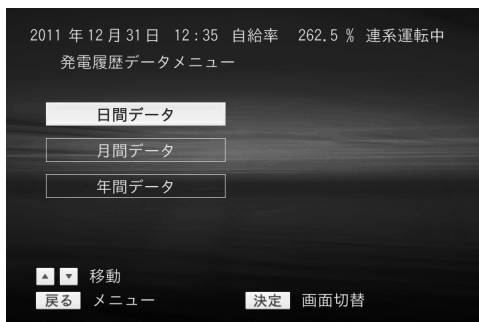
当日の各電力量（発電量、消費量、売電量、買電量、発電量（外部発電機器：エコウィルなど）が表示されます。

リスト表示

4-2 発電履歴データ

- 1 メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [発電履歴データ] を選択したあと、[決定] を押します。

発電履歴データメニューが表示されます。このメニューでは日間／月間／年間の履歴を確認できます。



保存可能データ

日間データ：24 時間×32 日

月間データ：31 日×13 ヶ月

年間データ：12 ヶ月×10 年間

※自給率[%] = { (発電[kW]+発電(外部)[kW]) / 消費[kW] } × 100

※発電電力量は、パワーコンディショナと外部発電機器（エコウィルなど）を合算したものです。

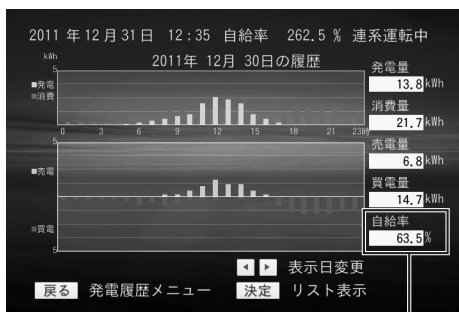
※CO2 換算量、石油換算量は、パワーコンディショナ用の換算値を用いて計算します。

- 2 発電履歴データメニューで、[↑] [↓] を押して [日間データ]、[月間データ]、または [年間データ] を選択したあと、[決定] を押します。

メニュー画面へ戻るときは [戻る] を押します。

◆ 日間データ

[日間データ] を選択すると、「グラフ形式」の画面で日間データが表示されます。
 [決定] を押すごとに、画面が「リスト形式」、「換算値表示」と切り替わり、「グラフ形式」に戻ります。



グラフ形式

※発電履歴データのグラフ表示画面のこの位置に表示される自給率は、次を意味します。

$$\text{自給率}[\%] = (\text{積算発電量}[\text{kWh}] / \text{積算消費量}[\text{kWh}]) \times 100$$

以下に示す、月間データ、年間データのグラフ形式画面でも同様です。

| 時間 | 発電電力量 kWh | 消費電力量 kWh | 売電電力量 kWh | 買電電力量 kWh |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 0時 | 0.0 | 0.3 | 0.0 | 0.3 |
| 1時 | 0.0 | 0.3 | 0.0 | 0.3 |
| 2時 | 0.0 | 0.3 | 0.0 | 0.3 |
| 3時 | 0.0 | 0.3 | 0.0 | 0.3 |
| 4時 | 0.0 | 0.3 | 0.0 | 0.3 |
| 5時 | 0.1 | 0.4 | 0.0 | 0.4 |
| 6時 | 0.2 | 1.0 | 0.0 | 0.8 |

リスト形式

換算値表示

$$\text{※CO2 換算量}[\text{kg}] = (\text{CO2 換算値}[\text{g/kWh}] \times \text{積算発電量}[\text{kWh}]) / 1000$$

$$\text{※石油換算量}[\text{L}] = (\text{石油換算値}[\text{mL/kWh}] \times \text{積算発電量}[\text{kWh}]) / 1000$$

◆ 月間データ

[月間データ] を選択すると、「グラフ形式」の画面で月間データが表示されます。
 [決定] を押すごとに、画面が「リスト形式」、「換算値表示」と切り替わり、「グラフ形式」に戻ります。

2011年 12月 31日 12:36 自給率 262.5% 連系運転中
 2011年 12月の履歴

■発電
■消費

発電量 355.0 kWh
消費量

2011年 12月 31日 12:36 自給率 262.5% 連系運転中
 2011年 12月の履歴

| 日 | 発電電力量 kWh | 消費電力量 kWh | 売電電力量 kWh | 買電電力量 kWh |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1日 | 9.0 | 12.0 | 4.0 | 7.0 |
| 2日 | 10.0 | 14 | | |
| 3日 | 11.0 | 15 | | |
| 4日 | 14.0 | 14 | | |
| 5日 | 8.0 | 12 | | |
| 6日 | 14.0 | 12 | | |
| 7日 | 14.0 | 14 | | |

2011年 12月 31日 12:36 自給率 262.5% 連系運転中
 2011年 12月の履歴

C02換算量 111.6 kg-C02
 石油換算量 80.6 L

戻る 発電履歴メニュー

スクロール

戻る 発電履歴メニュー

表示月変更

戻る 発電履歴メニュー 決定 グラフ表示

◆ 年間データ

[年間データ] を選択すると、「グラフ形式」の画面で年間データが表示されます。
 [決定] を押すごとに、画面が「リスト形式」、「換算値表示」と切り替わり、「グラフ形式」に戻ります。

2011年 12月 31日 12:37 自給率 262.5% 連系運転中
 2011年の履歴

■発電
■消費

発電量 4200.0 kWh
消費量

2011年 12月 31日 12:37 自給率 262.5% 連系運転中
 2011年の履歴

| 月 | 発電電力量 kWh | 消費電力量 kWh | 売電電力量 kWh | 買電電力量 kWh |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1月 | 280.0 | 380 | | |
| 2月 | 260.0 | 400 | | |
| 3月 | 360.0 | 380 | | |
| 4月 | 400.0 | 340 | | |
| 5月 | 420.0 | 300 | | |
| 6月 | 400.0 | 320 | | |
| 7月 | 380.0 | 340 | | |

2011年 12月 31日 12:37 自給率 262.5% 連系運転中
 2011年の履歴

C02換算量 1320.9 kg-C02
 石油換算量 953.4 L

戻る 発電履歴メニュー

スクロール

戻る 発電履歴メニュー

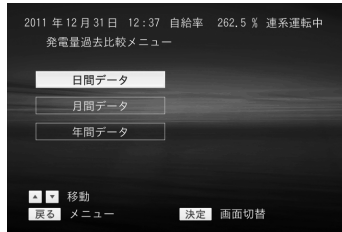
表示年変更

戻る 発電履歴メニュー 決定 グラフ表示

4-3 発電量過去比較

- 1 メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [発電量過去比較] を選択したあと、[決定] を押します。

発電量過去比較メニューが表示されます。このメニューでは、日間/月間/年間の発電量を過去のデータと比較できます。



$$\text{※自給率[\%]} = \{ (\text{発電[kW]} + \text{発電(外部)[kW]}) / \text{消費[kW]} \} \times 100$$

- 2 発電量過去比較メニューで、[↑] [↓] を押して [日間データ]、[月間データ]、または [年間データ] を選択したあと、[決定] を押します。

メニュー画面へ戻るときは [戻る] を押します。

◆ 日間データ

過去32日間のデータと比較できます。表示日は [←] [→] で選択します。



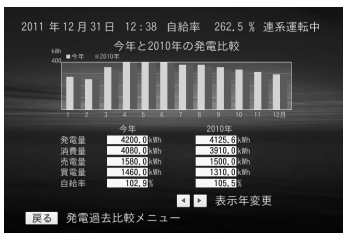
◆ 月間データ

過去13カ月間のデータと比較できます。表示月は [←] [→] で選択します。



◆ 年間データ

過去10年間のデータと比較できます。表示年は [←] [→] で選択します。



4-4 電圧上昇抑制履歴

1 メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [電圧上昇抑制履歴] を選択したあと、[決定] を押します。

電圧上昇抑制履歴が表示されます。この画面では、電圧上昇抑制機能が作動した、一日の積算時間が表示されます。

| 日付 | 発電電力量 | 運転時間 | 抑制時間 |
|------------|---------|------|------|
| 2011/12/23 | 0.0 kWh | 0分 | 0分 |
| 2011/12/22 | 0.0 kWh | 0分 | 0分 |
| 2011/11/23 | 0.0 kWh | 0分 | 0分 |
| 2011/10/23 | 0.0 kWh | 0分 | 0分 |
| 2011/ 9/23 | 0.0 kWh | 0分 | 0分 |
| 2011/ 8/23 | 0.0 kWh | 0分 | 0分 |

※電圧上昇抑制機能とは
パワーコンディショナ運転中に、
配電系統からの電圧が高くなった場合、
パワーコンディショナの出力を抑える機能です。

| 表示項目名 | 表示内容 |
|-------|--------------------------------|
| 日付 | 過去 32 日分のデータが表示されます。 |
| 発電電力量 | 1 日にパワーコンディショナが発電した電力量が表示されます。 |
| 運転時間 | 1 日にパワーコンディショナが発電した時間が表示されます。 |
| 抑制時間 | 1 日に電圧上昇抑制機能が作動した時間が表示されます。 |

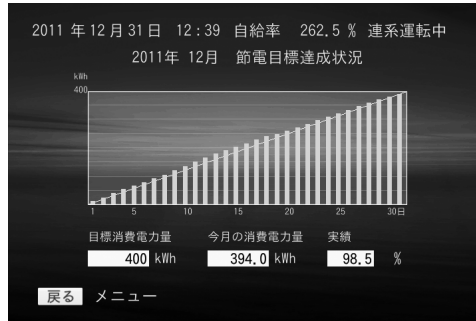
メニュー画面へ戻るときは [戻る] を押します。

- * この画面には、過去 32 日分の電圧上昇抑制履歴が表示されます。
- * 電圧上昇抑制機能の作動頻度が多い場合は、販売店にお問い合わせください。

4-5 節電目標達成状況

1 メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [節電目標達成状況] を選択したあと、[決定] を押します。

22ページで設定した月間の節電目標値に対し、達成率がグラフで表示されます。



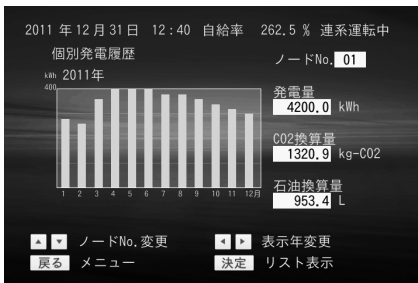
$$\text{※実績[\%]} = (\text{今月の消費電力量[kWh]} / \text{目標消費電力量[kWh]}) \times 100$$

メニュー画面へ戻るときは「戻る」を押します。

4-6 個別発電履歴データ

- 1 メニュー画面で「↑」「↓」「←」「→」を押して「個別発電履歴データ」を選択したあと、「決定」を押します。

個別発電履歴がグラフ形式で表示されます。この画面では、パワーコンディショナまたは外部発電機器（エコウィルなど）ごとの発電電力量、CO2換算値、石油換算値が表示されます。



$$\text{※CO2換算量[kg]} = (\text{CO2換算値[g/kWh]} \times \text{積算発電量[kWh]}) / 1000$$

$$\text{※石油換算量[L]} = (\text{石油換算値[mL/kWh]} \times \text{積算発電量[kWh]}) / 1000$$

「↑」「↓」で機器の変更、「←」「→」で表示年を変更できます。

- * パワーコンディショナの通信アドレス1～4が、ノードNo.1～4に対応します。外部発電機器は「外部」と表示されます。

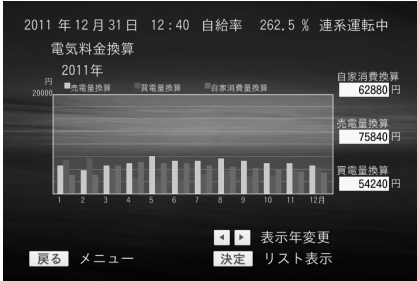
- 2 「決定」を押すと、画面が「リスト表示」または「グラフ表示」に切り替わります。

メニュー画面へ戻るときは「戻る」を押します。

4-7 電気料金換算

- メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [電気料金換算] を選択したあと、[決定] を押します。

年間の電気料金換算値がグラフ形式で表示されます。



2011年 12月31日 12:41 自給率 262.5% 連系運転中

2011年の履歴

| | 自家消費量換算 円 | 売電量換算 円 | 買電量換算 円 |
|----|-----------|---------|---------|
| 1月 | 3840 | 5760 | 10560 |
| 2月 | 3840 | 4800 | 11520 |
| 3月 | 5760 | 5760 | 6720 |
| 4月 | 6480 | 6240 | 3360 |
| 5月 | 6240 | 7680 | 1920 |
| 6月 | 6240 | 6720 | 2880 |
| 7月 | 5760 | 6720 | 4800 |

スクロール

表示年変更

戻る メニュー 決定 グラフ表示

- ※自家消費量換算[円] = (発電量[kWh] - 売電量[kWh]) × 買電単価[円/kWh]
- ※売電量換算[円] = 売電単価[円/kWh] × 積算売電量[kWh]
- ※買電量換算[円] = 買電単価[円/kWh] × 積算買電量[kWh]

[←] [→] で表示年を変更できます。

- [決定] を押すと、画面が「リスト表示」または「グラフ表示」に切り替わります。メニュー画面へ戻るときは [戻る] を押します。

4-8 異常履歴

- メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [異常履歴] を選択したあと、[決定] を押します。異常履歴が表示されます。

2011年 12月31日 12:41 自給率 262.5% 連系運転中

異常履歴

| 発生日時 | ノードNo. | エラーNo. |
|--------------------|--------|--------|
| 2011/12/22 2:00:00 | 01 | E11 |
| 2011/12/22 1:00:00 | 01 | E12 |
| 2011/12/21 1:00:00 | 01 | E13 |
| 2011/12/20 1:00:00 | 01 | E14 |
| 2011/12/19 1:00:00 | 01 | E15 |
| 2011/12/18 1:00:00 | 01 | E16 |

スクロール

履歴クリア

戻る メニュー

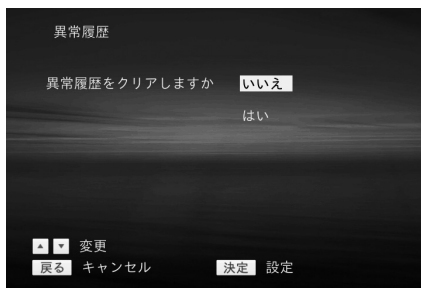
異常履歴は最大 60 件です。古いものから順に消えていきます。

※エラーNo.の詳細は「7-2 エラーコード一覧」をご覧ください。

メニュー画面へ戻るときは [戻る] を押します。

- * パワーコンディショナの通信アドレス 1～4 が、ノード No. 1～4 に対応します。

2 異常履歴をクリアする場合は、[→] を押します。



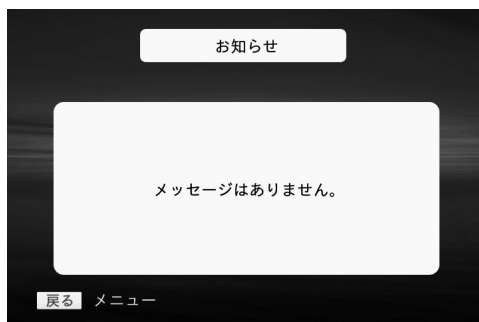
3 [↑] [↓] を押して [はい] を選択したあと、[決定] を押します。異常履歴がクリアされます。

4-9 お知らせ

※LAN機能なしタイプでは、この機能はご利用になれません。

1 メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [お知らせ] を選択したあと、[決定] を押します。

最新のお知らせが表示されます。



メニュー画面へ戻るときは [戻る] を押します。

4-10 拡張モニタ

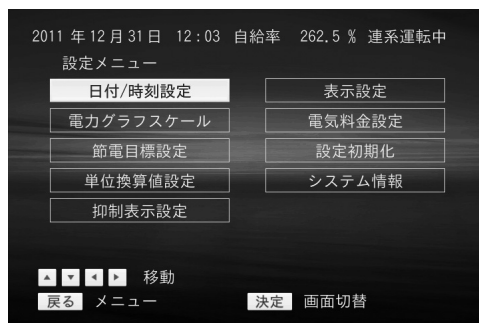
拡張モニタ画面は、施工業者様向けの画面です。詳細については、施工マニュアルをご覧ください。

4-11 設定

- 1 メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [設定] を選択したあと、[決定] を押します。

設定メニュー画面が表示されます。

このメニューでは、日付/時刻設定、電力グラフスケール、節電目標設定、単位換算値設定、抑制表示設定、表示設定（モニタリングユニット前面表示部の設定）、電気料金設定、設定初期化、システム情報の表示/設定が行えます。



- 2 [↑] [↓] [←] [→] でメニューを選択し、[決定] を押します。各画面に切り替わります。

メニュー画面へ戻るときは [戻る] を押します。

◆ 日付／時刻設定

日付と時刻を設定します。

- (1) [←] [→] で移動し、テンキーで数値を入力します。
- (2) [決定] を押します。設定が反映され、設定メニュー画面に戻ります。
変更を中止する場合は、[戻る] を押します。設定メニュー画面に戻ります。



⚠注意

日付／時刻設定を誤って設定しないようご注意ください。

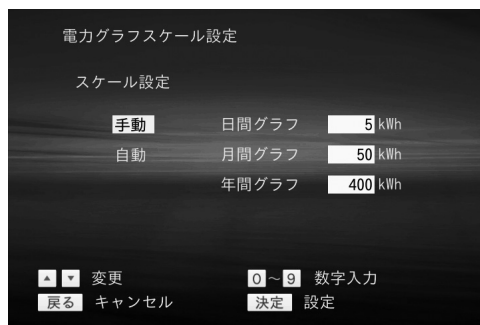
誤って過去の日付／時刻に設定した場合、設定変更した過去の日時から変更前日時までの履歴データは上書き保存されていきますので、ご注意ください。

- * 最初に画面が表示されたときに表示される日付／時刻のデータはインターネット接続、未接続の接続環境により以下のように異なります。
 - ・インターネット接続時：
インターネットから取得した日付／時刻設定のデータを表示します。
 - ・インターネット未接続時：
センサユニットから取得した日付／時刻設定のデータを表示します。
- * 日付／時刻が補正されるタイミングは以下の通りです。
インターネット接続環境下では、インターネットより補正データを取得します。
インターネット未接続環境下では、センサユニットより補正データを取得します。
 - ・電源投入時
 - ・1日1回
 - ・初期設定、または設定にて日付／時刻設定を行ったとき

◆ 電力グラフスケール設定

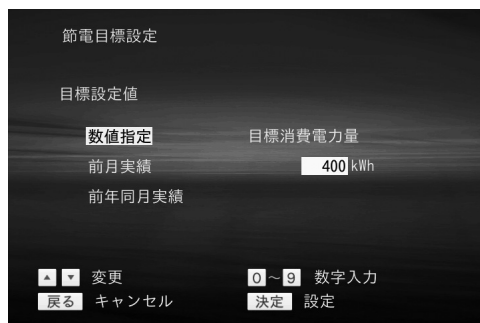
電力グラフのスケールを設定します。

- [自動] を選択すると、表示する値の最大値がフルスケールになるように、スケールが自動設定されます。
- [手動] を選択すると、任意のスケールを設定できます。



◆ 節電目標設定

月間の節電目標値を設定します。この数値を設定することで、16ページの節電目標達成状況を表示できます。



- * 目標設定値を [前月実績]、または [前年同月実績] に設定し、実績値が存在しない場合、[目標消費電力量] は“400kWh”となります。

◆ 単位換算値設定

単位換算値を設定します。

数値を入力して編集の場合、[決定] を押すと入力値が確定されます。
再度、[決定] を押すと設定されます。

単位換算値設定
パワーコンディショナ用

| | | |
|--------|-------------------------------------|-----------|
| CO2換算値 | <input type="text" value="314.50"/> | g-CO2/kWh |
| 石油換算値 | <input type="text" value="227.00"/> | ml/kWh |

外部発電機器用

| | | |
|--------|------------------------------------|-----------|
| CO2換算値 | <input type="text" value="26.30"/> | g-CO2/kWh |
| 石油換算値 | <input type="text" value="25.10"/> | ml/kWh |

◀ ▶ 移動 0~9 数字入力
戻る キャンセル 決定 設定

* 数値を入力して編集の場合、[決定] を押すと入力値が確定されます。
再度、[決定] を押すと設定されます。

◆ 抑制表示設定

モニタリングユニットの画面で、電圧上昇抑制の表示を [する] / [しない] を設定します。

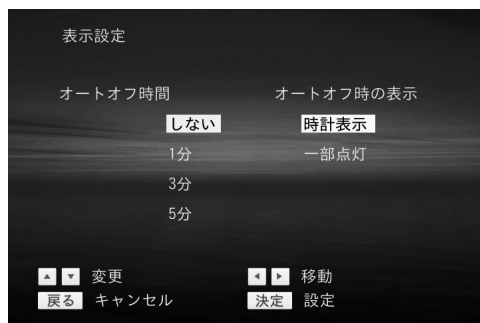
抑制表示設定

抑制表示を する
 しない

◀ ▶ 変更
戻る キャンセル 決定 設定

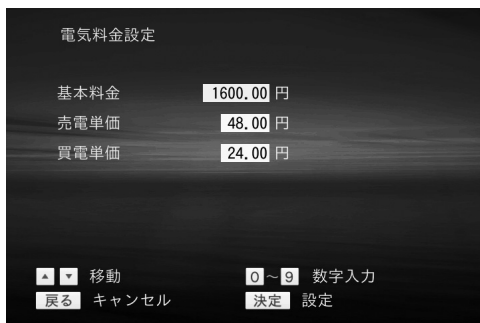
◆ 表示設定

一定時間以上、リモコン操作が行われなかった場合のモニタリングユニット前面表示部の表示を設定します。[しない]を選択した場合は、リモコン操作がないときもモニタリングユニットは、そのまま表示しつづけます。1分、3分、5分を選択した場合はオートオフ時の表示を、[時計表示]または[一部点灯]に設定します。



◆ 電気料金設定

電気料金を設定します。電気料金や料金プラン等を変更された場合は再設定してください。



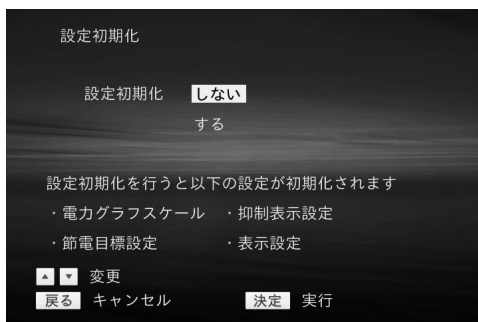
注) 電気料金換算画面に表示される金額は目安であり、電力会社からの請求書等に記載された金額と一致しない場合があります。また、時間帯別の料金表示には対応していません。

* 数値を入力して編集の場合、[決定]を押すと入力値が確定されます。再度、[決定]を押すと設定されます。

◆ 設定初期化

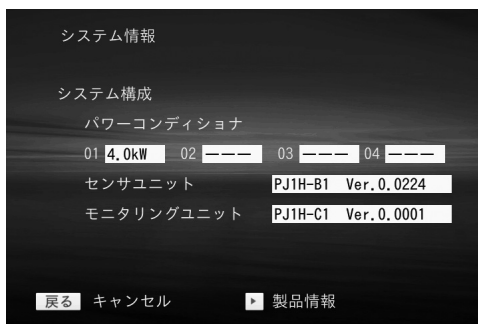
設定初期化を実行すると、電力グラフスケール、節電目標設定、抑制表示設定、およびモニタリングユニット表示設定がご購入時の状態に戻ります。

(1) [↑] [↓] で [する] を選択し、[決定] を押します。

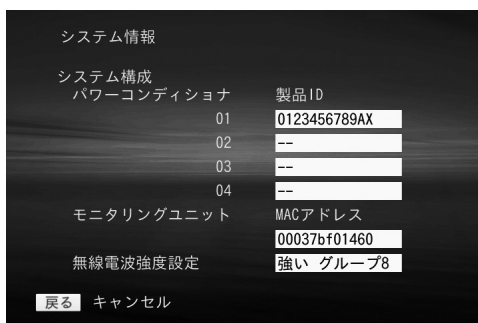


◆ システム情報

パワーコンディショナの容量、センサユニット／モニタリングユニットの情報が表示されます。



[→] を押すと、製品IDとMACアドレスと無線電波強度設定が表示されます。

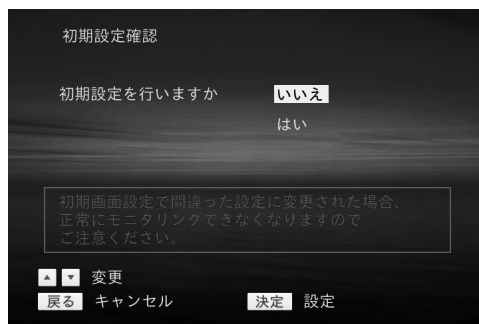


4-12 初期設定

※初期設定は施工業者様向けの画面です。施工業者様以外は、操作しないでください。

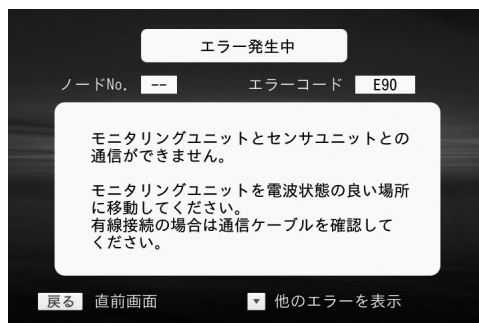
1 メニュー画面で [↑] [↓] [←] [→] を押して [初期設定] を選択したあと、 [決定] を押します。

確認の画面が表示されます。



4-13 エラー表示について

エラーが発生したときに、以下のような画面が表示されます。



エラー状態から復帰すると直前の画面に戻ります。

[戻る] を押すことによっても直前の画面に戻りますが、エラーが続いている場合は画面右上に「エラー発生中」が表示されます。

- * パワーコンディショナの通信アドレス1～4が、ノード No. 1～4に対応します。
- * 複数のエラーが発生している場合、[↓] を押すと他のエラー画面に切り替わります。最後のエラー画面を表示した状態で [↓] を押すと最初に表示されたエラー画面が表示されます。

5. モニタリングユニットの表示

モニタリングユニットの表示機能について説明します。テレビの電源を入れていない(あるいは接続していない)場合でも、モニタリングユニットで次に示す情報を見ることができます。

5-1 アイコン表示の意味

弊社のサーバからのメッセージを受信したとき点滅します。リモコンの【お知らせ確認】を押すと、メッセージが表示され、消灯します。

節電目標(*)が達成できているとき点灯します。

節電目標(*)が達成できていないとき点灯します。

* 節電目標はモニタリングユニットで設定します。

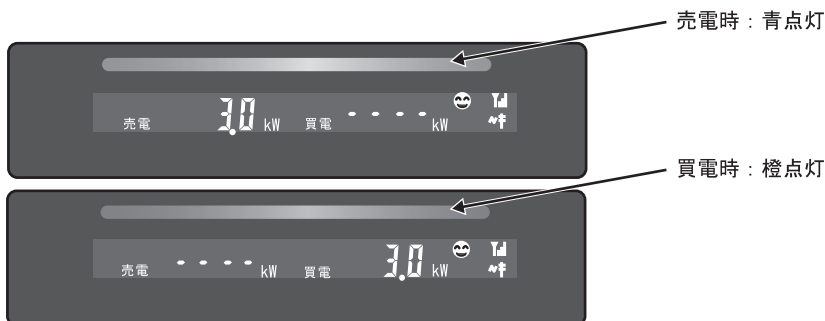
電圧上昇抑制時に点灯します。
点灯させる／しないはモニタリングユニットで設定可能です。

無線電波強度が表示されます。
(センサユニットとモニタリングユニット間)



系統連系中に点灯します。

画面上部の売電／買電表示ランプは連系運転中に点灯します。



モニタリングユニット表示

◆ 参考：ファームウェアのアップデート

モニタリングユニットをインターネットに接続している場合には、モニタリングユニット、センサユニット、およびパワーコンディショナのファームウェアのアップデートが自動的に行われます。アップデート実行中は電源を切らないでください。アップデート実行中は次のように表示され、右側の数字が増加します。ファームウェアのアップデートが終了すると、通常画面に戻ります。



画面上部の売電／買電表示ランプは次のようになります。

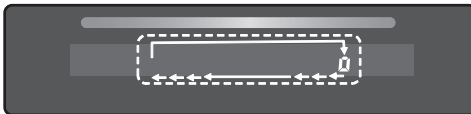
- モニタリングユニットのファームウェアアップデート時
青、橙が同時に点灯
- センサユニット、パワーコンディショナのファームウェアアップデート時
青、橙が同時に点滅

5-2 連系運転時の表示

モニタリングユニット前面表示部はオートオフ状態のとき、一部点灯、または時計表示となっています。

* オートオフ時の一部点灯／時計表示の設定については、24ページの「表示設定」をご覧ください。

0 オートオフ時の表示



リモコンのいずれかのボタンを押すと、モニタリングユニットがオートオフ状態から抜け、次の画面が表示されます。

1 時計・自給率表示



※自給率[%] = { (発電[kW] + 発電(外部)[kW]) / 消費[kW] } × 100

以降、リモコンの「表示切替」を押すごとに、以下のように画面が切り替わります。

2 発電電力・消費電力表示



3 発電電力量・消費電力量表示（その日の積算量）



4 売電電力・買電電力表示



売電時



買電時



5 売電電力量・買電電力量表示（その日の積算量）



もう一度「表示切替」を押すと「1 時計・自給率表示」の画面に戻ります。

5-3 夜間／発電休止時の表示

夜間や発電休止時は、画面上部の売電/買電表示ランプは消灯します。また、自給率、発電電力と売電の表示はされません。

[表示切替] を押すごとに、以下のように画面が切り替わります。

1 時計・自給率表示



2 発電電力・消費電力表示



3 発電電力量・消費電力量表示（その日の積算量）



4 売電電力・買電電力表示



5 売電電力量・買電電力量表示（その日の積算量）



5-4 エラー表示について

システムにエラーが発生している場合は、画面左下に「エラー」が点滅表示されます。



エラーコードは、連系運転中、夜間にかかわらず、「5 売電発電量・買電発電量表示（その日の積算量）」画面で「表示切替」を押すと表示されます。

6 エラー表示



* エラーコードについては、「7-2 エラーコード一覧」をご覧ください。

6. Web接続サービスについて

モニタリングユニットのLAN機能ありタイプ（型番PJ1H-C1）をご使用の場合、インターネットを介してクラウドサービスをご利用になれます。

※LAN機能なしタイプ（型番PJ1H-C1B）ではご利用になれません。

ご家庭でインターネット接続が可能な場合には、モニタリングユニットをブロードバンドルータへ接続することにより、Webサービスをご利用いただけます。

Webサービスをご利用いただくと、お客様のご家庭の発電量、消費量、売電量、買電量をサーバに保存できます。そのデータは、いつでもパソコンのブラウザ等で見ることができます。

また、パワーコンディショナ、センサユニット、モニタリングユニットの稼働状態を自動監視し、異常発生時には、メール等でお知らせすることも可能になります。

6-1 Webサービスへのユーザ登録について

Webサービスを利用するには、ユーザ登録を行っていただく必要があります。

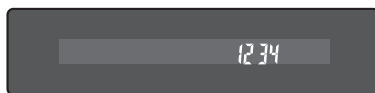
詳細につきましては販売店にお問い合わせください。

6-2 チェックボタンについて

リモコンの[チェック]ボタンを押すと、モニタリングユニットの画面に4桁の数値が表示されます。これは、お客様がWebサービスへの登録時に必要となる、4桁のパスワードです。

パソコンのブラウザでユーザ登録を進めていくと、ブラウザ画面で「チェックボタンを押してください」という案内が表示されますので、そのときにこのボタンを押してください。

また、お客様が電話でサポート窓口へお問い合わせの際に、電話先のオペレータから「チェックボタンを押してください」と言われたときにも、このボタンを押してください。より詳細な装置情報がリアルタイムでオペレータ側に送られます。



4桁パスワード表示

- * 4桁パスワードが表示されない場合、モニタリングユニットとブロードバンドルータを接続した状態で[設定]メニューの[日付/時刻設定]画面にて、日付/時刻設定を行ってください。（[決定]ボタンを押してください。）その後、リモコンの[チェック]ボタンを押してください。

- * LAN 機能なしタイプでは、4桁パスワードを表示することはできません。
- * 4桁パスワードが表示された後、モニタリングユニットの表示を切り替えるには、
[戻る] ボタンを押してください。

7. トラブルシューティング

7-1 故障かなと思ったら

| 症状 | 対処方法 |
|-----------------------------|---|
| センサユニットの通信ランプ2が点滅しない | 有線通信の場合にはセンサユニットとモニタリングユニットが正しく配線されているか確認してください。 無線通信の場合にはモニタリングユニット画面のアンテナのバーが3本立っているかを確認し、2本以下の場合にはモニタリングユニットをセンサユニットの近くへ移動してください。 |
| モニタリングユニットにE90が表示される | モニタリングシステム周辺に無線通信の妨げとなる電磁波（妨害電波）の発生源が存在する可能性があります。強力な電波を発生する装置（無線通信機など）が近傍に存在する場合はできるだけ距離をあけて設置して下さい。 |
| センサユニットの3つのランプが点滅している | ファームウェア更新中です。更新終了後に元の表示に戻ります。 |
| 通信エラーが頻繁に起こる | センサユニットとモニタリングユニットの間に金属などの障害物がないか確認してください。障害物がなければモニタリングユニットをセンサユニットの近くへ移動してください。また強い電波を出す機器があればその機器から遠ざけてください。 |
| アンテナのバーが1本も立っていない | |
| モニタリングユニット画面、テレビ画面に何も表示されない | ACアダプタが正しく接続されているか確認してください。モニタリングユニットとテレビが付属の“テレビ接続専用ケーブル”にて正しく接続されているか確認してください。テレビはモニタリングユニットを接続した入力に切り替えてください。 |
| モニタリングユニット画面に小さい○印が表示されている | オートオフ状態になっています。リモコンの[表示切替]ボタンを押すと画面表示されます。 |
| モニタリングユニットにE**が表示される | エラーが発生した場合にそのエラー番号が表示されます。リモコンの[表示切替]ボタンを押すと画面表示されます。 |

| 症状 | 対処方法 |
|---|---|
| テレビ画面にエラーメッセージが表示される | エラーが発生した場合にそのエラー番号が表示されます。リモコンの「戻る」ボタンを押すと元の画面表示になります。 |
| モニタリングユニットにE91が表示される | モニタリングユニットとブロードバンドルータのLANケーブルの接続を確認してください。 |
| モニタリングユニットにメール形のランプが点滅している | インターネットからのお知らせがあった場合に点滅表示されます。テレビの入力をモニタリングユニットを接続した入力に切換えて、リモコンの「お知らせ確認」ボタンを押すとそのお知らせメッセージがテレビに表示されます。もう一度「お知らせ確認」ボタンを押すと元の画面表示になります。 モニタリングユニットをテレビに接続していない場合には「お知らせ確認」ボタンを押すとメール形のランプは消えます。 |
| リモコンの「チェック」ボタンを押しても、モニタリングユニットの表示部に4桁の数値（パスワード）が表示されない。 | モニタリングユニットとブロードバンドルータを接続した状態で「設定」メニューの「日付/時刻設定」画面にて、日付/時刻設定を行ってください。（「決定」ボタンを押してください。）その後、リモコンの「チェック」ボタンを押してください。 |
| モニタリングユニットに「FUP」が表示され数値がカウントアップしている | ファームウェア更新中です。更新終了後に元の表示に戻ります。 |
| センサユニットから異臭、異音がする | PV分岐ブレーカをOFFにし、その後に販売店に連絡してください。 |
| モニタリングユニットから異臭、異音がする | ACアダプタをコンセントから外し、その後に販売店に連絡してください。 |
| ACアダプタが熱い | 通常でも多少は熱を持ちます。手で触れないぐらい熱くなった場合にはACアダプタをコンセントから外し、その後に販売店に連絡してください。 |
| 1ヶ月の消費電力量が電力会社から来ている請求内容と異なる | 本製品は特定計量器ではありませんので、本製品が表示する値は目安としてお使いください。 |

7-2 エラーコード一覧

◆ パワーコンディショナ

| エラーコード | エラー情報／原因 | 対策 |
|--------|--|--|
| E11 | 系統過電圧 系統電圧が整定値より上昇したため停止しています。 | しばらくお待ちください。 系統電圧が正常に戻りしだい投入遅延時間後自動的に運転を再開します。 |
| E12 | 系統不足電圧 系統電圧が整定値より低下したため停止しています。 | |
| E13 | 系統周波数上昇 系統周波数が整定値より上昇したため停止しています。 | しばらくお待ちください。 系統周波数が正常に戻りしだい投入遅延時間後自動的に運転を再開します。 |
| E14 | 系統周波数低下 系統周波数が整定値より低下したため停止しています。 | |
| E15 | 単独運転検出（受動） 系統の位相が整定値よりオーバーしたため停止しています。 | しばらくお待ちください。 系統が正常に戻りしだい投入遅延時間後自動的に運転を再開します。 |
| E16 | 単独運転検出（能動） 系統が停電したため停止しています。 | |
| E17 | 系統瞬時過電圧 系統電圧が123V以上になったため停止しています。 | |
| E18 | 系統瞬時不足電圧 系統電圧が74V以下になったため停止しています。 | しばらくお待ちください。 系統が正常に戻りしだい自動的に運転を再開します。 |
| E19 | 外部系統異常検出 外部信号入出力端子の外部系統異常信号が入力されたため、停止しています。 | しばらくお待ちください。 系統が正常に戻りしだい自動的に運転を再開します。 |
| E21 | 直流過電圧検出 太陽電池からの出力電圧が425V以上になったため停止しています。 | しばらくお待ちください。 太陽電池からの出力電圧が適正値に戻ると運転を再開します。 |

| エラーコード | エラー情報／原因 | 対策 |
|--------|---|---|
| E22 | 直流地絡検出 太陽電池が地絡したため停止しています。 | 販売店にご相談ください。 [販売店様へ] 地絡箇所を正常に戻し、停止操作の後、運転操作を行うことで運転を再開します。 |
| E23 | 中間過電圧 パワーコンディショナの内部過電圧が発生したため停止しています。 | 停止操作の後、運転操作を行うことで運転を再開します。 |
| E24 | 直流過電流検出 太陽電池の出力電流の過電流が発生したため停止しています。 | |
| E32 | 交流過電流検出 パワーコンディショナ出力の過電流が発生したため停止しています。 | |
| E34 | 直流分流出検出 交流電流に直流電流分が発生したため停止しています。 | しばらくお待ちください。 内部自動補正を行い投入遅延時間後、自動的に運転を再開します。 |
| E35 | IPM温度異常検出 パワーコンディショナの内部温度が異常上昇したため停止しています。 | パワーコンディショナの上下部に遮蔽物があれば取り除いてください。温度が正常に戻しだい、投入遅延時間後自動的に運転を再開します。 |
| E36 | IPM異常 パワーコンディショナ内部に異常が発生したため停止しています。 | 修理が必要です。販売店にご連絡ください。 |
| E37 | 端子温度異常検出 入出力端子台の温度が異常上昇したため停止しています。 | 販売店にご相談ください。 [販売店様へ] 入出力端子の締め付けを確認してください。停止操作の後、運転操作を行うことで運転を再開します。 |
| E44 | 連系MC溶着検出 パワーコンディショナ内部部品の連系MCが溶着したため停止しています。 | 修理が必要です。販売店にご連絡ください。 |

◆ センサユニット

| エラーコード | エラー情報／原因 | 対策 |
|--------|---|--|
| E77 | PCS通信エラー センサユニットとパワーコンディショナとの通信ができません。 | 一時的な通信エラーが発生しても自動復旧します。頻繁に発生する場合は、販売店にご相談ください。 |

◆ モニタリングユニット

| エラーコード | エラー情報／原因 | 対策 |
|--------|---|---|
| E86 | ROMチェックサムエラー モニタリングユニットのファームウェアのチェックサムもしくは内部データのチェックサムが一致しません。 | モニタリングユニットの電源を再投入してください。頻繁に発生する場合は、販売店にご相談ください。 |
| E87 | EEPROM書き込みエラー モニタリングユニットのEEPROM書き込みができません。 | |
| E90 | センサユニット通信エラー モニタリングユニットとセンサユニットとの通信ができません。 | モニタリングユニットを電波状態の良い場所に移動してください。有線接続の場合は通信ケーブルを確認してください。 |
| E91 | インターネット通信エラー インターネット通信時にエラーが発生しました。 | モニタリングユニットとブロードバンドルータの接続を確認してください。 |
| E92 | ファームウェアUpdateエラー パワーコンディショナのファームウェアのアップデート中にエラーが発生しました。 | モニタリングユニットを電波状態の良い場所に移動してください。有線接続の場合は通信ケーブルを確認してください。頻繁に発生する場合は、販売店にご相談ください。 |
| E93 | ファームウェアUpdateエラー センサユニットのファームウェアのアップデート中にエラーが発生しました。 | |

◆ パワーコンディショナの警告

| 警告コード | 警告情報／原因 | 対策 |
|-------|--------------------------------------|------------------------------------|
| E10 | 温度上昇抑制 パワーコンディショナで温度上昇抑制が発生しています。 | 温度が正常に戻りしだい、抑制を解除します。抑制中も運転は継続します。 |

◆ その他のエラーコード

| エラーコード | 対策 |
|-------------|---|
| 上記以外のエラーコード | モニタリングユニットとセンサユニットの電源を再投入してください。頻繁に発生する場合は、販売店にご相談ください。 |

8. 日常のお手入れ

- 感電の恐れがありますので、ぬれた手で触らないでください。
- シンナーなどの有機溶剤を用いると、変色や変形、故障の恐れがあります。汚れは清潔な乾いた布を使用してください。

メモ

アフターサービス内容

●保証書

- (1) 保証書は記入欄が全て記入されていることをご確認の上、お買い上げの販売店からお受取ください。記入されていない場合には、ただちにお買い上げの販売店にお申し出ください。
- (2) 保証書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。
- (3) 保証書の記載内容によりお買い上げの販売店が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。
- (4) 保証期間が過ぎてからの修理に関しましてはお買い上げの販売店にご相談ください。

●修理依頼

修理のご依頼は、お買い上げの販売店へ連絡してください。

修理のご連絡をいただくときには下記の項目についてお知らせください。

①形番、②製造番号、③お買い上げ日、④ご住所、お名前、電話番号、⑤故障内容（できるだけ詳しく）

●転居される場合

撤去、再設置工事は必ず専門業者に依頼してください。

●製品に関するお問い合わせ先

IDECE株式会社 太陽光発電関連機器ご相談窓口

TEL：03-5719-5108 受付時間：9:00～17:00（土、日、祝日は除く）

保証書

| | | |
|----------------|-----------------------|-------|
| モニタリング ユニット | 形番：PJ1H-C1 / PJ1H-C1B | 製造番号： |
| センサユニット | 形番：PJ1H-B1 | 製造番号： |
| 保証期間 | お買い上げから 1 年間 | |
| お買い上げ日 | 年 月 日 | |

| | |
|-----|-------------------------------------|
| お客様 | お名前 様 |
| | ご住所 電話番号 () - |

| | |
|-----|------------------------------------|
| 販売店 | 店名 |
| | 住所 電話番号 () - |

●販売店の方へお願い

本保証書の全ての記載欄に必ず必要事項をご記入の上、本取扱説明書をお客様へお渡しください。

●お客様へお願い

1. この保証書をお受取になるときに全ての記載欄が記入済みであることをご確認ください。

2. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

●保証内容

- 取扱説明書、施工マニュアル、本体貼付けラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、保証期間に限り無償修理いたします。
- 保証の範囲は、当社製品が故障したことによる当該製品が使用されている太陽光発電システムの失われた発電機能の回復を目的とした当該製品の修理といたします。修理が困難と当社が判断した場合は、同一製品または基本機能上同等の製品への置き換えにより対応を行うこととし、置き換える基本機能上同等の製品は故障した当該製品と完全同一のものを保証するものではありません。
- 次のような場合は保証期間中であっても有償修理となります。
 - 本保証書のご提示が無い場合。
 - 保証書に正しい情報が記載されていない、または字句が書き替えられた場合。
 - 取扱説明書、施工マニュアル、本体貼付けラベルなどの注意書きにしたがわぬ方法による施工、設計または取付け工事などが原因で生じた不具合、故障および損傷。
 - 出張修理の場合。（出張経費、及び技術料が必要です）
 - 本製品の販売店が弊社保証規定と一致しない内容の保証規定をお客様に適用した場合。
 - 太陽光発電システムの構造、性能および品質に影響を及ぼす、当社または当社指定の工事店が関与しない設置・増設・変更および補修に起因するもの。
 - 当社の定める消耗品の交換である場合。
 - 本製品の機能及び使用の際に影響の無い故障（外観、モニターの画面やけやピクセル抜け及び輝度低下を含む）。
 - 本製品の通常使用に支障の無い部分での経年劣化の範囲に該当するもの。
 - 引渡し後の据付場所の移動によって生じた、本製品の故障または損傷。
 - 車両や船舶などの振動、衝撃、急激な温度、湿度変化などが想定される場所での使用によって生じた故障、傷、錆、カビ、腐食等。
 - 直接的、間接的に関わらず、次に掲げる事由によって生じた本製品の故障または損傷。
 - 不適切な使用（落下、衝撃、水濡れ、不当な修理、改進行為等、取扱説明書記載以外の使用）、または維持・管理の不備によって生じた本製品の故障、傷、錆、カビ、腐食等。
 - 当社が事前に承諾していない材料・部品・機器・設置工事方法等に起因するもの。

- ③火災・落雷・爆発または外部からの物体の落下・飛来・衝突もしくは倒壊等の偶然かつ外来の事由。
 - ④地震・津波・噴火・地殻変動・地盤沈下・水害・風害・その他天災ならびにガス害・塩害・公害・ほこりによる故障および損傷。
 - ⑤入力および出力に接続される周囲機器、設備の不具合、建築躯体の変形など本製品以外の外部要因に起因する当該本製品の不具合。
 - ⑥盗難、置き忘れまたは紛失による場合。
 - ⑦核燃料物質（使用済み燃料を含む。以下も同様）もしくは核燃料物質によって汚染された物（原子核分裂成物を含む）の放射性や爆発性、その他の核燃料物質の持つ有害な特性に起因するもの、またはこれらの特性（放射性・爆発性およびその他の有害な特性）による事故に起因するもの。
 - ⑧戦争・外国の武力行使・革命・政権奪取・内乱・武装反乱・その他類似の事変又は暴動（群集または多数の者の集団によって著しく平穏が害され、治安維持上重大な事態と認められる状態）による場合。
 - ⑨指定規格以外の電源（電圧、周波数）で使用された場合。
- (13) 修理のご依頼が、保証期間の末日後になされた場合。
- (14) 本製品の修理を依頼された際、故障内容が再現しない場合。
4. 次の損害等については保証の対象となりません。
- (1) 当社または当社の指定する工事店以外での修理費用。
 - (2) 本製品の故障に起因もしくは関連して発生したお客様の損失もしくは損傷等の損害。（発電電力、電気代、他の財物に生じた故障、その他の財物が使用出来なかったことによって生じた損害など）
5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがってこの保証書により、保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社窓口にお問い合わせください。